

子ども真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和6年10月16日
長崎市立畝刈小学校
学校だよりNO. 71
校長 田中 成年

＜子ども真ん中教育＞

～普段の学習風景～

学期に一度くらいしか子供たちの学習の様子をお見せすることができていませんので、今回は、子供たちの普段の学習風景をお伝えいたします。授業中、子供たちはみんな集中して学習に取り組むことができます。あぜかりっ子は、素晴らしいです。



4年生の外国語活動の様子です。EIT（小学校英語インストラクター）と担任と一緒に授業を進めます。（左）のびっこ教室（通級指導教室）では、1対1で会話を楽しんだりソーシャルスキルトレーニングをしたりしながら個々の力を伸ばしています。（右）



3年生の外国語活動の様子です。様々な活動を取り入れ、楽しみながら英語の学習を進めています。（左）3年生の図工科の版画の学習の様子です。様々な材料を使い、切り貼りをしながら作品を完成させています。



読書の秋、図書室では2年生が読書を楽しんでいました。(左) 1年生の教室では、クロムブックを使って学習を進めていました。1年生は各教科の復習をしたり、タイピングの練習をしたりして、パソコンを使った学習に慣れてきました。(右)



1年生の時計の学習です。学校サポーターが担任と一緒に学習を進めています。(左) 5年生の理科の様子です。流れる水の動きの実験をしています。クロムブックで撮影をしながら実際に水を流して水の流れを確かめています。(右)



3年生でもクロムブックを使い、タイピングの練習をしていました。3年生ともなるとさらに打つのが速くなります。(左) 2年生は絵を描いています。かたつむりを描き、絵の具で色付けをした後、クレパスを使ってさらに上から色を付けていました。(右)